

「フラワードリーム2009 in 東京ビッグサイト」

開催日：2009年7月4日(土)～7月5日(日)

フラワーデザイン競技会：「2009 ジャパンカップ」結果発表

社団法人 日本生花通信配達協会 (JFTD) <所在地:東京都品川区、会長:佐藤 慶喜>は、2009年7月4日(土)～7月6日(日)に、東京ビッグサイト<東京都江東区>にて「フラワードリーム2009 in 東京ビッグサイト」を開催いたしました。

このイベントプログラムでのメインイベント、第28回フラワーデザイン競技会「2009 ジャパンカップ」の結果を、下記の通り発表いたします。

■【2009 ジャパンカップ】

◎優勝：平井 昭臣 (ひらい あきひと) 氏

店名：ひらい花店(東京都板橋区)

内閣総理大臣賞/フラワー産業議員連盟会長賞/JFTD会長賞



◎2位：小野 弘忠（おの ひろただ）氏

店名：ブロックコーポレーション（北海道札幌市）
農林水産大臣賞/JFTD会長賞



◎3位：近美 豪人（ちかみ たけと）氏

店名：花のチカミ（福島県二本松市）
東京都知事賞/JFTD会長賞



★～ジャパンカップ～

ジャパンカップ・フラワーデザイン競技会は1年に1回開催されています。全国約4,700の花キューピット加盟花店が、フラワーデザイン技術の向上を目指して行う選手権です。フラワーデザイン競技会の歴史は古く、昭和37年の第1回コサージコンテストに始まり、昭和47年にフローリストコンテストに改称、平成2年の大阪花博以降、現在の「ジャパンカップ」となりました。

本大会に向けて、まず前年秋に、日本全国56地区で「地区代表選考会」を実施いたしました。本年は、全国から参加した888名のうち、それぞれの地区予選を通過した435名が全国10ブロックで開催する「ブロック代表選考会」に出場いたしました。このブロック代表選考会を勝ち抜いた69店の花キューピット加盟花店トップフローリストたちが、全国大会で自らの感性と技術を花で表現し、その技を競います。(前年のグランドチャンピオン選手権出場者10名、ジャパンカップ上位10位までの入賞者、その他当協会から招待された他組合・他協会の代表者も出展資格があります。)

フラワードリーム2009in東京ビッグサイトでは、まず、「展示競技部門」(予選)で展示された作品の中から20名を選出し、公開競技による「ジャパンカップ・セミファイナル」を実施。競技者は、その場で与えられた花材・資材を使い、30分でブーケ、30分でアレンジメントを制作。その中から勝ち残った10名が、「ジャパンカップ・ザ・ファイナル」でフローリスト日本一の栄冠を目指します。

優勝者には内閣総理大臣賞及びフラワー産業議員連盟会長賞、第2位には農林水産大臣賞が授与されます。

■社団法人 日本生花通信配達協会 概要

昭和28年4月13日、任意団体「日本生花商通信配達協会」として、消費者の身近な暮らしの中に花がある楽しさや喜びの普及促進のために、通信による生花の配達サービスを始めました。その後、昭和43年に農林水産大臣の設立認可を受け、「社団法人日本生花通信配達協会(JFTD)」として「花キューピット」の愛称で親しまれ、花贈り・花飾り文化などの社会習慣の定着、また花の持つ癒しや感動などの力を社会貢献へと結びつける活動を行ってまいりました。

わたしたちJFTDはこの長年の実績を生かし花き業界のリーダーとしての自覚を持ち、花の普及はもちろん、花を通じた文化・貢献の向上に寄与し、広い視野にたった活動を積極的に行っております。

【JFTDの主な事業】

- ①花贈り・花飾り文化の普及
- ②花贈り・花飾り文化に関する研究調査、及び技術開発
- ③花による幼児・児童の情操の向上、及び高齢者・身障者福祉の為の啓発
- ④花による生活環境アメニティの増進
- ⑤花贈り・花飾り文化の国際交流(海外での人材育成など)
- ⑥花き産業の活性化を促進する為の人材育成(フローリスト育成の為の教育事業)